

兵庫の未来を考える ビジョン出前講座

職員を派遣します！
まずは、ご連絡を

078-362-3072

兵庫県では、兵庫のビジョンを共有し、一緒に未来を考える機会として出前講座を実施しています。社会潮流を知り、さまざまな未来の可能性について学び、自分たちの将来を考える機会として、ご活用ください。

ビジョンの詳細はHPをご覧ください。

ひょうごビジョン

検索



詳細は
裏面へ

未来は 予測するものではなく 自ら創るもの

「ひょうごビジョン2050」を素材に

一緒に将来を考えてみませんか？

兵庫の
強みは何？

兵庫五国
って何？

多様性は
なぜ重要？

脱炭素？
SDGs？

人口は
減るの？

AIに仕事
が奪われる？

兵庫県は
どんな社会を
めざしてるの？

県庁って
何してるの？

終身雇用が
終わる？

シェアリング
エコノミー
って何？

自分らしく生きられる社会

新しいことに挑戦できる社会

誰も取り残されない社会

自立した経済が息づく社会

生命の持続を先導する社会

2050年の兵庫のめざす姿

誰もが希望を持って生きられる
一人ひとりの可能性が広がる

『躍動する兵庫』

5つの
めざす社会

実施例

所要時間：50～100分程度（1～2時限分）

内容：社会潮流の講義やグループワーク

人数：一部のクラス、学年全体

講義だけ
講義＋グループワーク
課題研究・発表 など

ご要望に応じて対応

連絡先

兵庫県企画県民部ビジョン局ビジョン課

TEL：078-362-3072

MAIL：vision@pref.hyogo.lg.jp（4月以降 keikaku@pref.hyogo.lg.jp）

■ 講座対象

高校生や大学生だけでなく、中学生や社会人を対象にした講座も実施しています。

■ 講師

講師は県職員が務めます。派遣費用、資料代は不要です。

■ 要望に応じた多様な講義スタイル

講義

講義後、質疑応答を行う
基本パターン



講義＋グループワーク

講義後、グループワークを
行う応用パターン
例) 将来の働き方を考える



講義＋研究発表

講義後、課題研究し、後日
発表を行う発展パターン
例) 地域の未来の姿を考える



■ 教科学習とひょうごビジョン2050の対応例

ひょうごビジョン2050で示した、
社会変化の潮流やめざす姿を
素材にお話します。

現代社会 情報

少子高齢化、グローバル化、デジタル化など大きな時代の変化の中で現代社会が抱える課題や可能性を知り、社会が向かうべき方向性を自ら考え行動する力を養う

社会変化の潮流

⇒人口減少は生活にどんな影響を及ぼすのか
めざす姿①自由になる働き方
⇒自由に選べるならどんな働き方をしたいか

政治・経済

産業構造の変化、格差の拡大、サステナブル志向等の新たな価値観の台頭など、政治・経済を取り巻く最新の潮流に触れ、世界と日本の今について理解を深める

めざす姿⑩循環する地域経済

⇒地域に仕事が生み出される循環をどう作るか
めざす姿③世界へ広がる交流
⇒外国人県民と共生する社会をどう作るか

地理 科学と人間生活

過酷化する災害や感染症、世界が動きはじめた気候変動問題など、人類のグローバルな課題を認識し、リスクへの備えと持続可能な環境づくりへの理解を深める

めざす姿⑬カーボンニュートラルな暮らし

⇒よりよい環境を引き継ぐため今何をすべきか
めざす姿⑭分散して豊かに暮らす
⇒都市と田舎がともに豊かになる方法はあるか

家庭総合

キャリア形成や、家族、コミュニティ、子育て、介護、ジェンダーなど、身近にある本質的な問題に目を向け、他者とのつながり、自身の生き方について考える力を養う

めざす姿⑦みんなが生きやすい地域

⇒異なる文化や価値観をどうやって理解するか
めざす姿⑧安心して子育てできる社会
⇒安心して子育てをするには何が必要か

■ 反響



県職員に大学に来てもらって出前講座をやってもらったが反響が大きかった。学生たちが知らないことも多く、改めて地域について考える良い機会になった。それを大学のホームページに掲載したところ、県内大学の現職の先生方から問い合わせがあり出前講座を紹介したところである。将来について考えるという、そのこと自体が、そもそも地域社会を良くしていくことにつながっているのだと実感した。